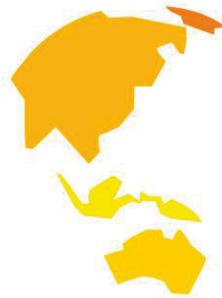




CAGLIERO 11

カリエロ



165 2022年 9月

サレジオ会宣教ニュース

サレジオ会宣教部門によるサレジオ会共同体・サレジオ・ミッションの友人のための通信



友人の皆さん！

すべての民へ ad gentes、生涯をかけて ad vitam、宣教師として今月末、宣教地へ派遣されるため、総長の呼びかけに応えさまざまな管区から集まったサレジオ会員たちと共に、コッレ・ドンボスコより皆さんにあいさつを送ります。

9月は、聖書を初めてラテン語に訳した聖ヒエロニモを記念し、「聖書の月」として知られています。書かれたみ言葉を通して神と毎日コミュニケーションを取る必要性を、9月は私たちに思い起こさせます。聖書を開くとき、私たちは自分の人生のページを開くのです！ 聖書は、聖なるみ言葉に近づく恵みの場です：聖霊に同伴していただきながら、良い土地となるために心を開く機会を差し出してくれます。私たちがどこにしようと、神のみ言葉が30倍、60倍、100倍の実を結ぶ、良い土地となるために！

第153回宣教派遣で遣わされるサレジオ会員の皆と共に、カリエロ11の読者の皆さんが神のみ言葉の光のもと、耳を傾け祈る、祝福された、充実した月をすごされますように、お祈りします。

■ サレジオ会宣教部門メンバー
レジナルド・コルデイロ神父、
SDB

第153回宣教派遣 2022



新たな宣教派遣のこの24人のメンバーは、2022年9月25日、ヴァルドッコでの派遣式をもって総長アンヘル・フェルナンデス・アルティメ神父により遣わされます。

このうち、16人がアフリカ-マダガスカル、3人がインターアメリカ、3人が東アジア-オセアニア、1人が南アジア、1人が地中海の各地域出身です。

今年、中央-北ヨーロッパ地域と南米サウスコーン地域出身の宣教師はいません。

出身		氏名	派遣先	
管区	国		管区	国
ACC	コンゴ	S. Kimangou, Brinick Oscar	SLO	スロベニア
		S. Anasamba, Levilo Sébastien	IME	アルバニア
		S. Kasongo, Paul Mechack	ANN	ナイジェリア
AFC	コンゴ民主共和国	S. Ilunga, Amos Nyenga	AON	
		S. Kankwenda, André Nobel	GBR	英国
		S. Mpoyi Mukela, Jean-Marie	AON	
		S. Mugisho, Christian	MOR	
		S. Mukala, Jean-Marc Quetzal	GBR	英国
		P. Roger, Mbayo Mukadi	VEN	ベネズエラ
		S. Taabu, Daniel	SLO	スロベニア
AET	エチオピア	S. Dereje, Guye		スーダン
ANG	アンゴラ	S. Gonçalo, Sebastião Manuel	POR	カーボベルデ
		S. João, Jorge Da Luiza	POR	カーボベルデ
CAM	グアテマラ	S. López, Cristian Adolfo		モンゴル
INA	インドネシア	P. Delimarta, André	FIN	マレーシア
INK	インド	P. Plavilayil, Tony	ARS	アルゼンチン
ICC	イタリア	P. Integlia, Antonio	ARS	アルゼンチン
KOR	韓国	P. Kang, Paul Hoon	VIE	モンゴル
MDG	マダガスカル	S. Andriamandrantoa, Nirina R.	MOR	
		S. Tonga, François	IME	アルバニア
PER	ペルー	S. Seminario Rivera, Edwin	AFC	コンゴ民主共和国
THA	タイ	S. John Bunmee Chrunsakhon	AFM	南アフリカ
TLS	東ティモール	P. Ximenes Pereira, Basilio	AGL	ウガンダ
VEN	ベネズエラ	L. Páez, Jean Carlos	AFC	コンゴ民主共和国
ZMB	ザンビア	S. Chabala, Rodgers	ANN	ナイジェリア

出身地域ごとの氏名の色：

アフリカ-マダガスカル、インターアメリカ、東アジア・オセアニア、南アジア、地中海

Cagliero 11 (カリエロ11)の全バックナンバー：<http://salesians.jp/library/cariero>

中東管区MOR： その本質から宣教地である管区



アレハンドロ神父様、中東管区のサレジオ会の現状はどのようなものですか？

私たちの管区は、キリスト教徒が少数派の5つの国で使命を遂行し、あかしをしています。エジプト、イスラエル、パレスチナ、レバノン、シリアの5か国です。**サレジオ会員の多くは宣教師です**（70%）。しかし、アラブ人サレジオ会員もいます（30%）。彼らは、管区内の、自分の生まれた国ではない文化の異なるほかの国々で使命を果たしています。

サレジオのボランティアの働きはどのようなものですか？

私たちはずいぶん前から、サレジオの事業でボランティアとして働いてくれる信徒の支えを必要としてきました。中東のための取り組み、VIS（サレジオ国際ボランティア）、エジプトのイタリア人学校の教師、そのほかにも奉仕を提供してくれる多くの友人たちです。今年、**イタリア中央ICC、イタリア北東INE、スペイン・キリスト者の扶け聖マリアSMXの各管区からの20名以上の若者が**、MOR各地の支部で短期のボランティア体験をします。

管区の諸事業を運営するために人材が切実に必要であるにもかかわらず、**夏の短い期間**、南エジプト、バグダッド、イスタンブール、エルビルで、いくつかの宣教師体験も行われてきました。信徒だけでなく、サレジオ会員もその体験に参加しました。2015年以来、管区の宣教促進委員会は、夏の間、オラトリオ間の**アニメーターの交換**を行っています。この取り組みは、管区の宣教精神と事業間の交わりを促進しています。2015年から2021年にかけて、24名以上の若者がこの交換を体験しました。今年も16名です：

- シリア、アレッポ 4名の若者を派遣
- シリア、ダマスカス 5名の若者を派遣、2名を受け入れ
- シリア、カフルーン 2名の若者を派遣、4名を受け入れ
- エジプト、カイロ-エルサヘル 2名の若者を派遣
- エジプト、カイロ-ゼイトウン 1名の若者を受け入れ
- レバノン、エルフッソーン 3名の若者を派遣、9名を受け入れ

MORのボランティアの派遣先を選ぶ際、どのような規準がありますか？

私たちの規準は簡単です。**生活と信仰を分かち合うこと**に関しては、自分たちの豊かさを分かち合えないほど貧しい共同体はなく、ボランティアのあかしを受け入れる必要がないほど豊かな共同体もないということです。



アレハンドロ=ホセ・レオン・メンドーサ神父、SDB

ベネズエラ生まれ、42歳。17歳で修練準備期を過ごす。修練のとき、宣教地へ行きたいという自分の望みを見いだす。派遣前に教育科学を修める。22歳のとき実地課程の1年目を、ベネズエラとコロンビアの国境地帯の「ワイウ」族の人々と共に過ごす。2年後、総長によって宣教地への志願を受け入れられ、**中東管区MOR**に派遣される。2011年に新司祭となつてすぐ、ダマスカスに派遣され、**シリア**の戦争の経過を目の当たりにした。2012年から今年まで、**管区宣教促進担当者 (PDMA)**として奉仕。管区財務も務めた。現在は、**管区長**を務め、最も貧しい若者や、キリストをまだ知らない人々に**奉仕**したいと願っている。



9月
サレジオ
宣教の
祈りの意向

死刑の廃止のために

パプアニューギニアで、サレジオの予防教育法と罰を与えない教育が促進されますように。

人間の尊厳への攻撃である死刑が、すべての国で法的に廃止されるよう祈りましょう。

| 教皇フランシスコの祈りの意向 |

パプアニューギニアの
ために

